

Ⅱ. 基礎集計編

1. 基礎集計編を読むにあたって

- ・ 本項では、回答者の属性を含めアンケート調査票に掲げた「1 区での住み心地」から「8 あなたご自身のこと」までの全問を対象に、単純集計による区民全体及び属性項目別の回答傾向を明らかにしています。
- ・ グラフ中の「n=～」とは、その質問項目に対して回答すべき回答者数を表しています。基本的には前述の有効回収数である1,278人となっていますが、一部の方のみに回答を求めた質問や調査票の分割により約半数しか回答していない質問に関しては、1,278人よりも少ない値となっています。
- ・ 集計にあたっては小数点第2位を四捨五入しているため、全体の数値の合計が100%ちょうどにならない場合があります。また、同様の理由にて、特定の値の合計値に関して、説明文中に言及している値とグラフの値の合計値に誤差が生じている場合があります。
- ・ 性別・年齢別といった属性別の特徴について述べている箇所があり、項目によっては標本の規模が小さい場合もありますが、その場合はあくまで傾向としてご理解ください。各項目におけるグラフ及び表の基になったデータは、全て「Ⅳ 資料編」の「1. 報告書内に掲載されているグラフの詳細内訳(クロス集計表)」に掲載しています。

2. 単純集計結果

(1) 回答者の属性

- ・ 個別の質問項目の傾向に関して言及するにあたり、まず本調査の回答者の属性情報を以下に集計しました。性別、年齢といった個々の属性情報を単純集計して全体を把握するだけでなく、区内5地域別にも集計することで各地域の属性面での特徴を把握しました。

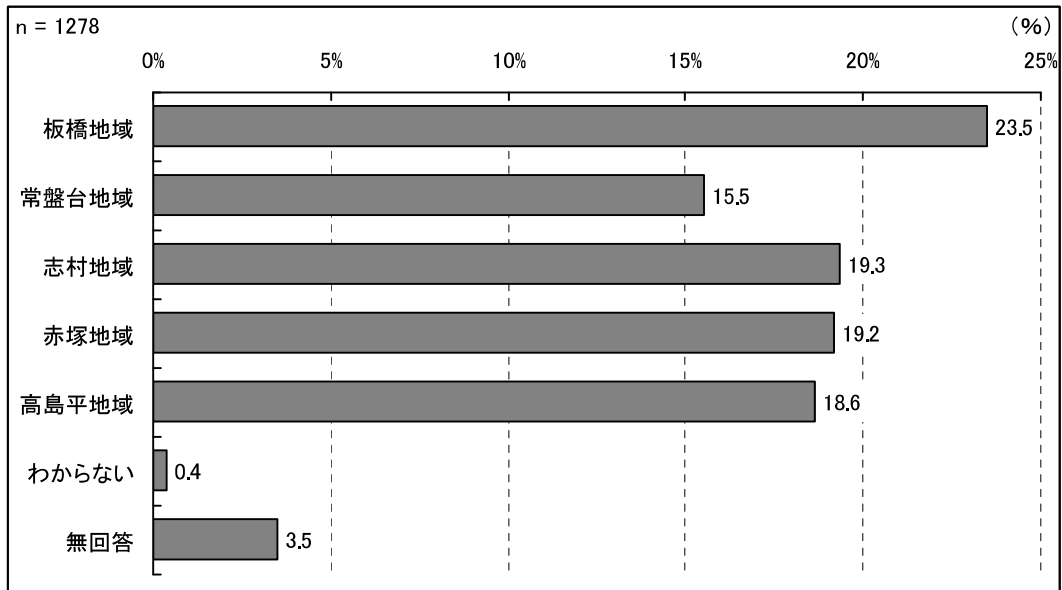
① 居住地域(問17 ウ)

- ・ 区内5地域の地域区分は、以下の表及び図のとおりです。

地域名	対象地域
板橋地域	板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見地域センター管内
常盤台地域	大谷口・常盤台・桜川地域センター管内
志村地域	清水・志村坂上・中台・前野地域センター管内
赤塚地域	下赤塚・成増・徳丸地域センター管内
高島平地域	蓮根・舟渡・高島平地域センター管内

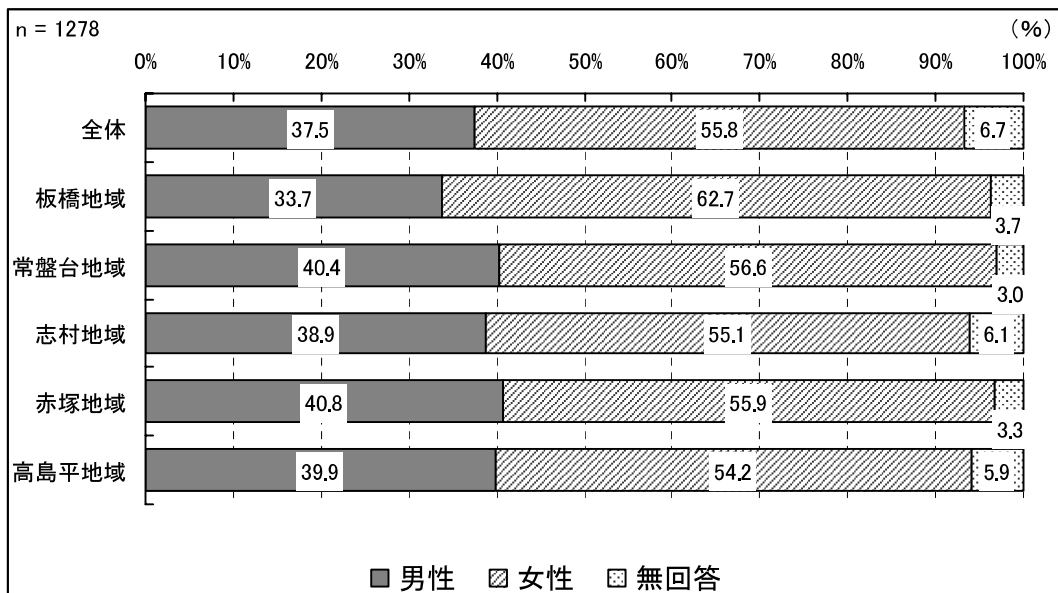


- ・「板橋地域」が23.5%と最も多く、次いで「志村地域」の19.3%となっています。最も少ないのは、「常盤台地域」の15.5%となっています。



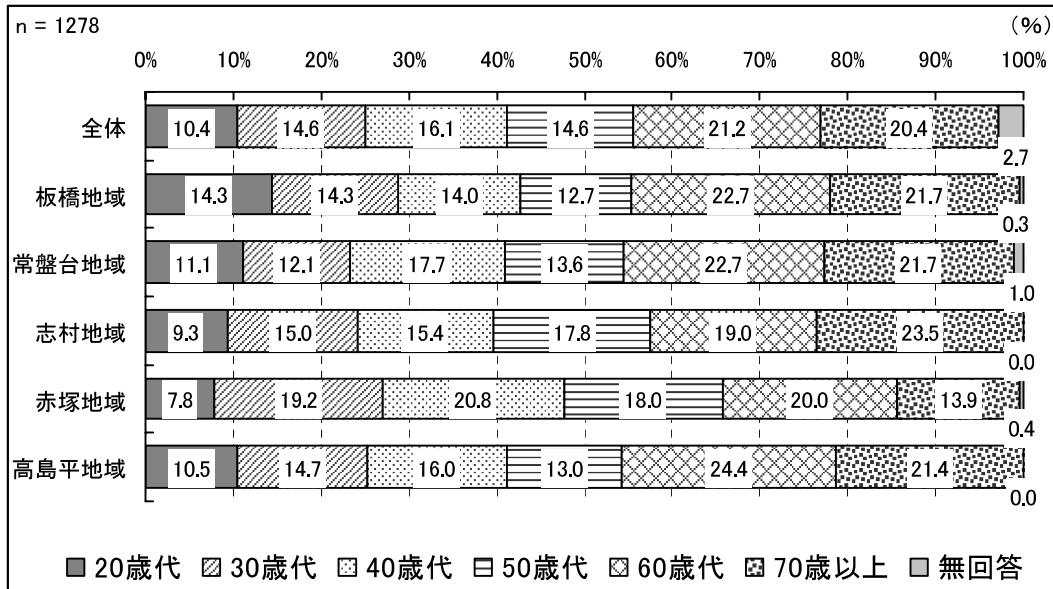
②性別(問17 ア)

- ・全体では「男性」が37.5%、「女性」が55.8%であり、「女性」が18.3ポイント上回っています。
- ・地域別で見ると、「板橋地域」の男性の割合が33.7%と他の4地域と比べて低くなっています。



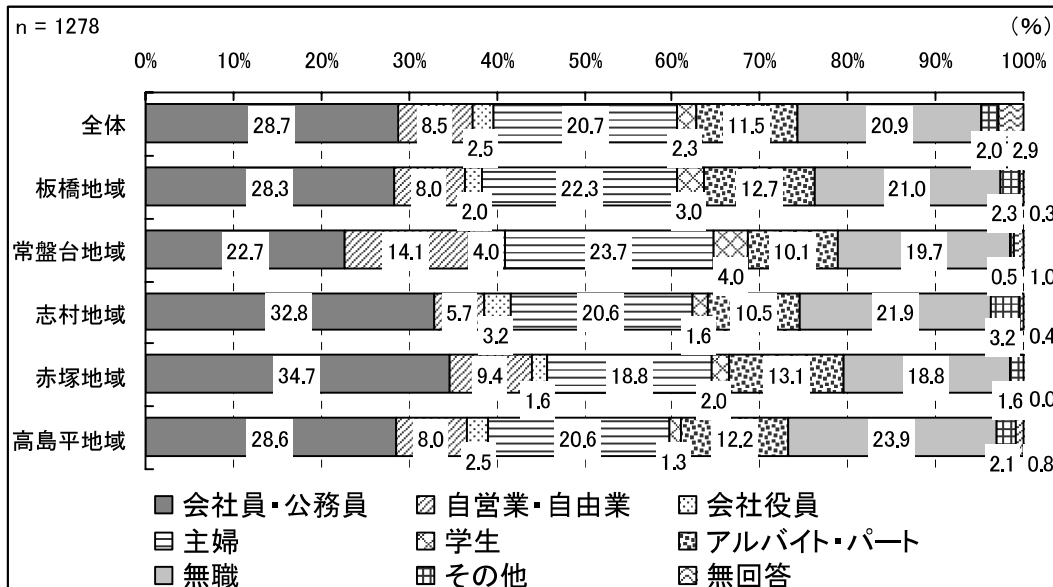
③年齢(問17 イ)

- ・全体で最も回答割合が低かったのは「20歳代」の10.4%であり、最も回答割合が高かったのは「60歳代」の21.2%となっています。
- ・地域別で見ると、「板橋地域」で「20歳代」の割合が14.3%と高くなっています。一方で、「赤塚地域」で「20歳代」の割合が7.8%と低く、その分「30歳代」「40歳代」の割合が高くなっています。



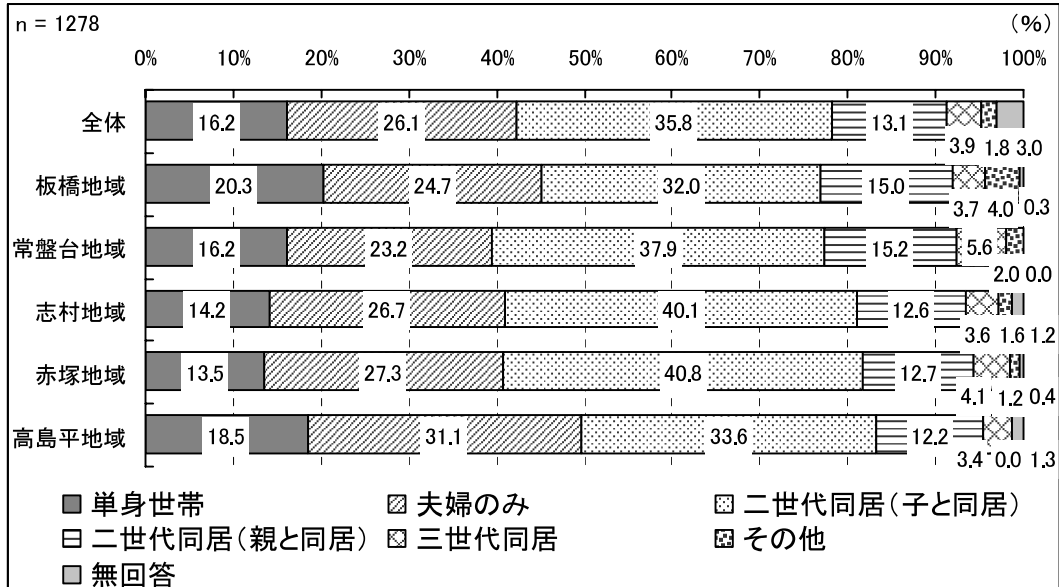
④職業(問17 エ)

- ・全体では「会社員・公務員」が28.7%と最も高く、以下、「無職」(20.9%)、「主婦」(20.7%)の順となっています。「無職」の割合が高いことは、年齢で「60歳代」「70歳以上」と回答した方の割合が高いことを反映しています。
- ・地域別で見ると、「会社員・公務員」の割合が「赤塚地域」で34.7%と高く、一方で「常盤台地域」で22.7%と低くなっています。



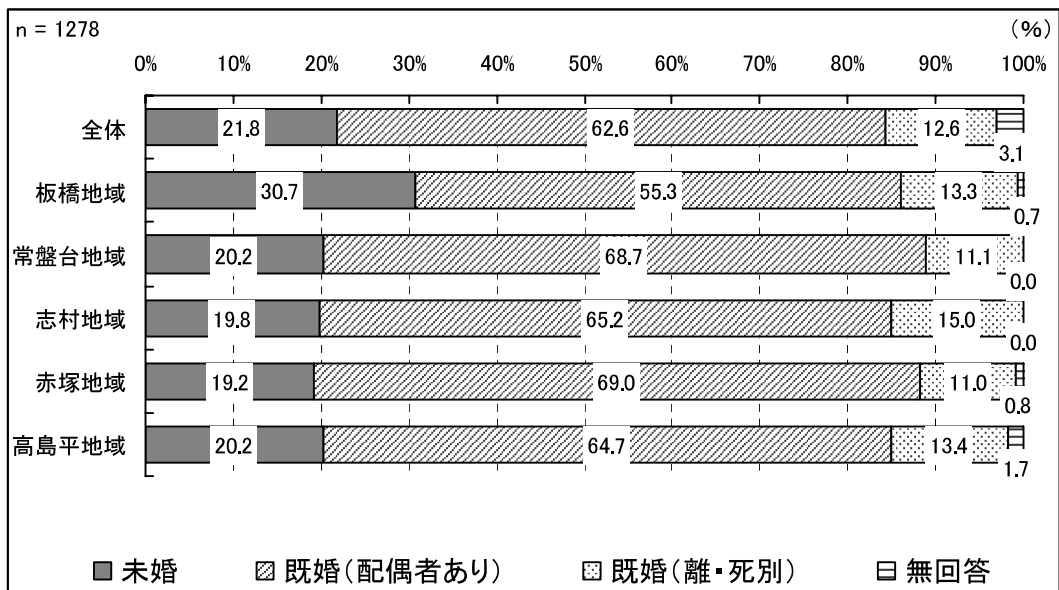
⑤世帯構成(問17 オ)

- ・ 全体では「二世代同居(子と同居)」が35.8%と高く、次いで「夫婦のみ」(26.1%)、「単身世帯」(16.2%)となっています。「その他」及び無回答を除くと、「三世代同居」が3.9%と最も低い割合となっています。
- ・ 地域別で見ると、「志村地域」「赤塚地域」で「二世代同居(子と同居)」の割合が各々40.1%、40.8%と高く、その分「単身世帯」の割合が全体よりも低くなっています。



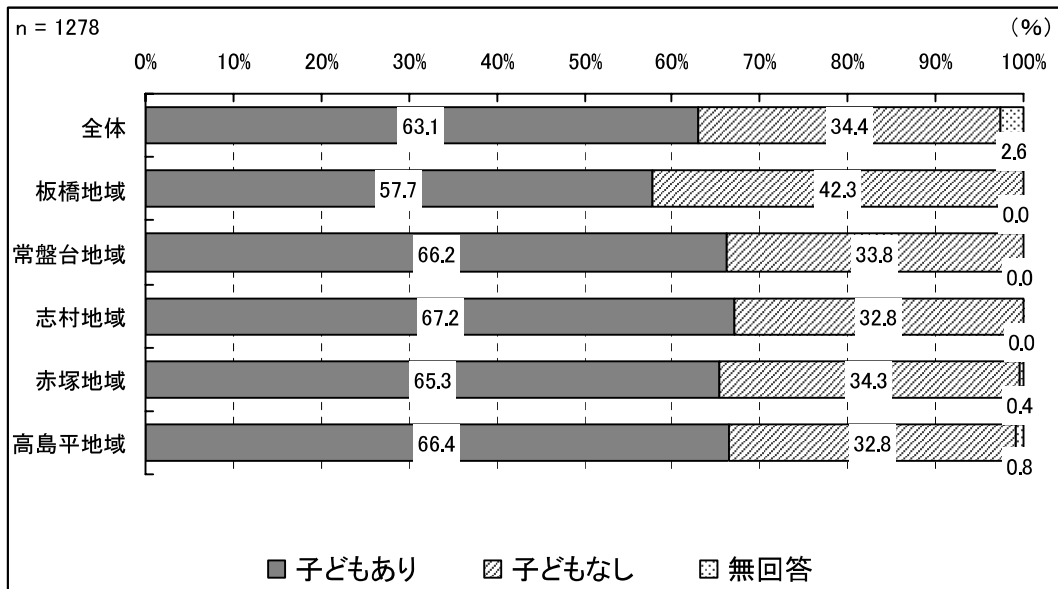
⑥既婚／未婚(問17 カ)

- ・ 全体では「既婚(配偶者あり)」が62.6%であり、「未婚」の21.8%と比較して圧倒的に高い割合となっています。
- ・ 地域別で見ると、「板橋地域」で「未婚」の割合が30.7%と他の4地域と比べて高くなっています。



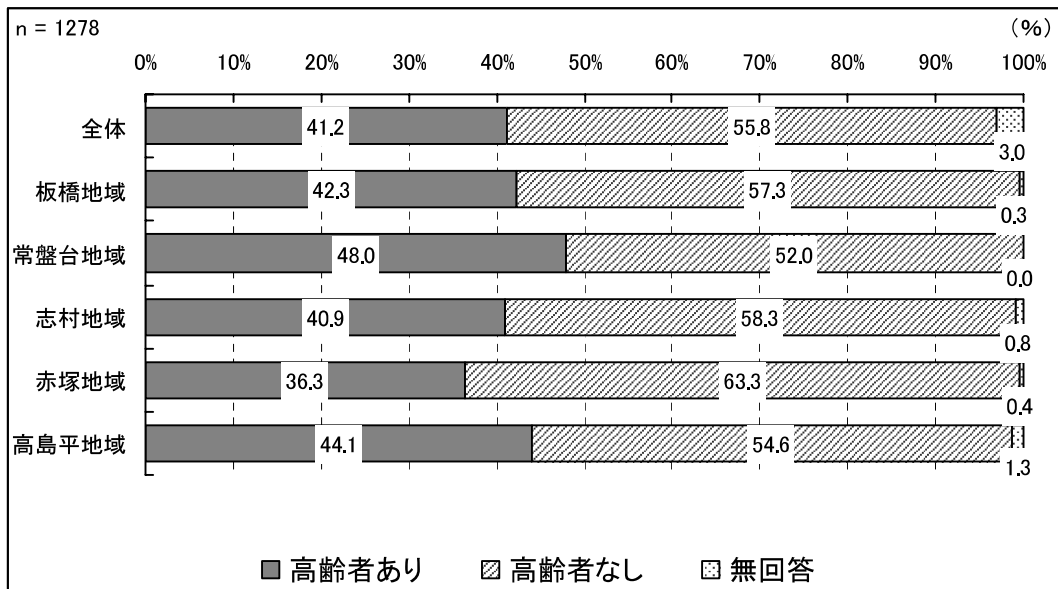
⑦子どもの有無(問17 キ)

- ・ 全体では子どもがいると回答した「子どもあり」の割合が63.1%であり、2/3近くを占めています。
- ・ 地域別で見ると、「板橋地域」で「子どもあり」の割合が57.7%と他の4地域と比べて低くなっています。



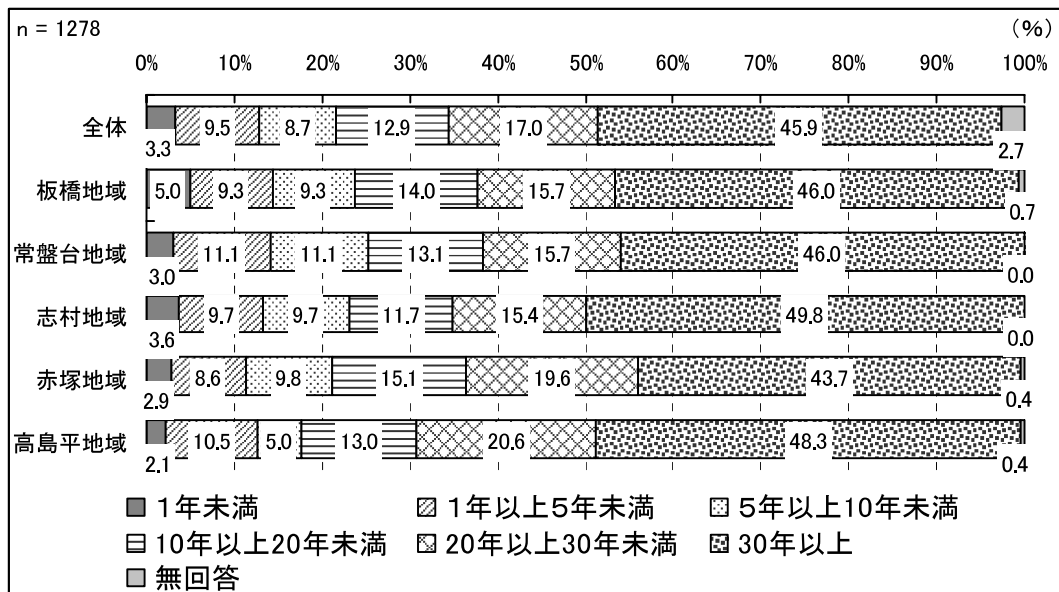
⑧高齢者の有無(問17 ク)

- ・ 全体では高齢者と同居している「高齢者あり」の割合が41.2%、同居していない「高齢者なし」の割合が55.8%であり、高齢者と同居していない方が多くなっています。
- ・ 地域別で見ると、「常盤台地域」で「高齢者あり」の割合が48.0%と高く、「赤塚地域」で「高齢者あり」の割合が36.3%と他の4地域と比べて低くなっています。



⑨居住年数(問17 ケ)

- ・ 全体では「30年以上」が45.9%と圧倒的に高く、次いで「20年以上30年未満」(17.0%)、「10年以上20年未満」(12.9%)となっており、居住年数が短くなるにつれて概ね割合も下がっていく傾向となっています。
- ・ 地域別で見ても、居住年数に関して全体傾向と大きな差異はありません。

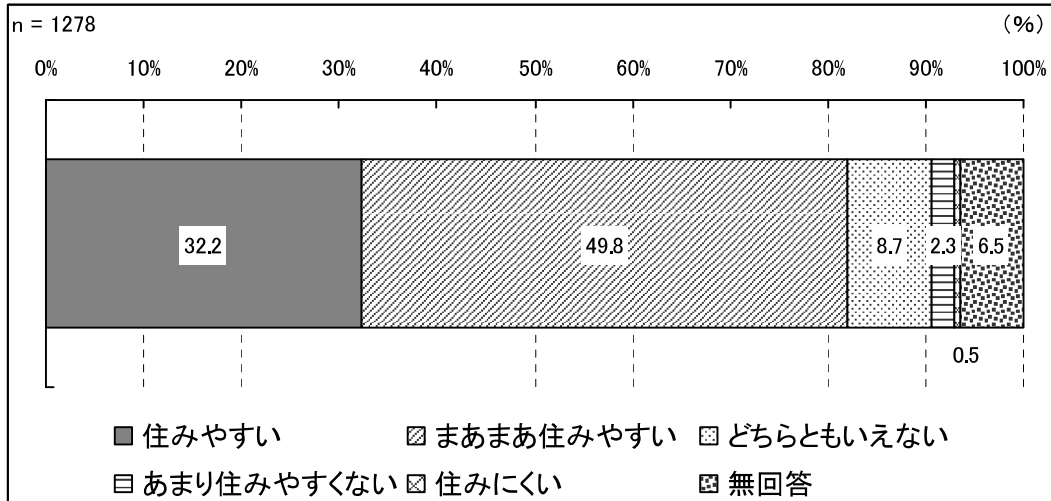


(2)区での住み心地

①板橋区での住み心地（問1）

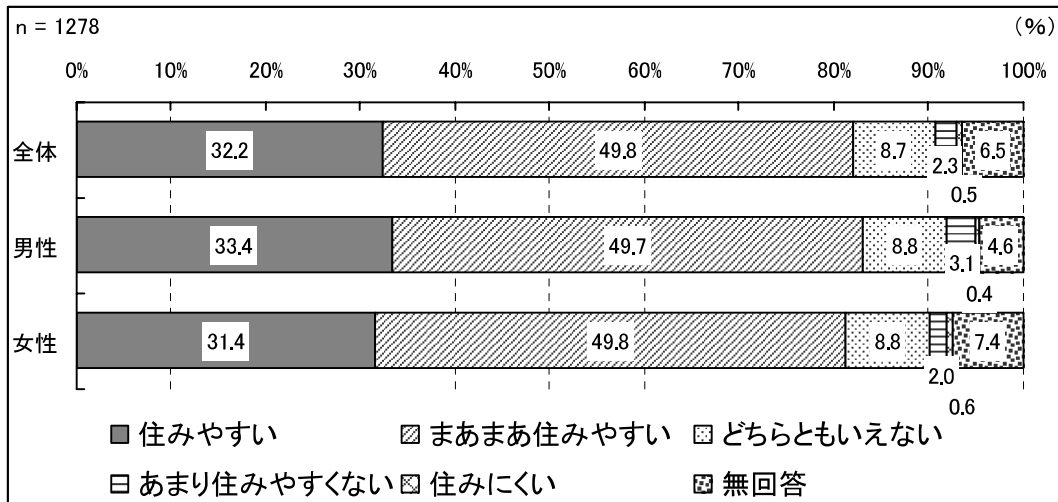
(ア)全体傾向

- ・最も多いのが「まあまあ住みやすい」の49.8%であり、次いで「住みやすい」の32.2%となっています。好意的な回答である「住みやすい」「まあまあ住みやすい」を合わせると、約8割の方が住みやすいと感じています。



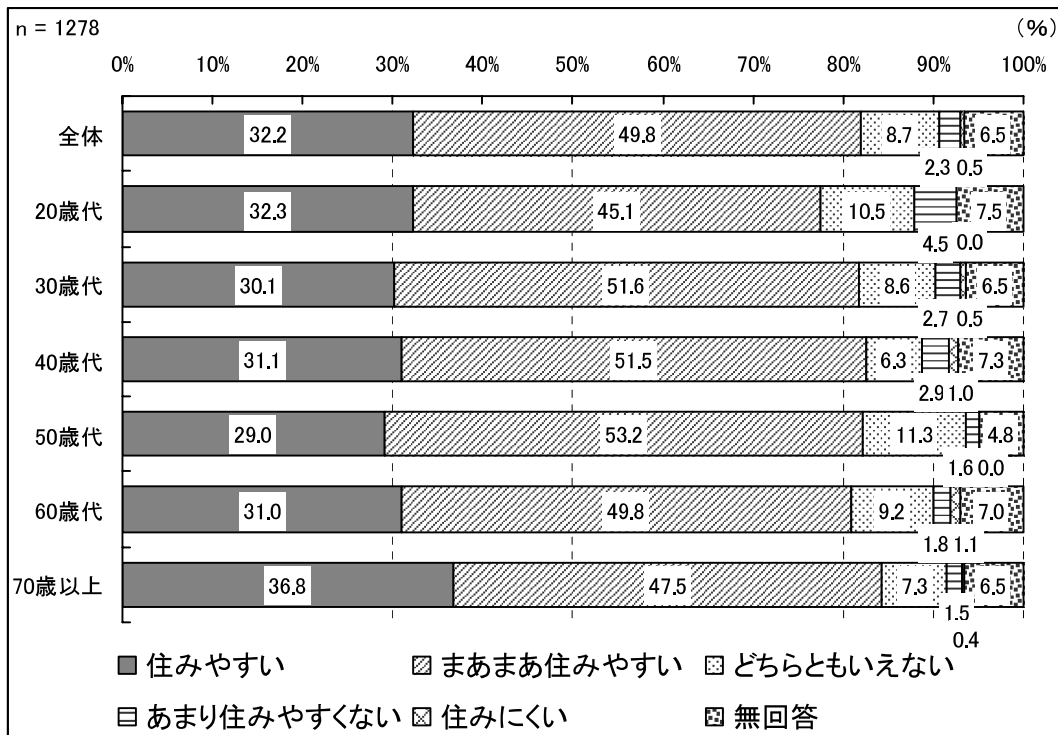
(イ)性別

- ・「男性」の方が「女性」よりも「住みやすい」の割合が2.0ポイント高くなっていますが、全体的な傾向は性別によりほとんど差異はありません。



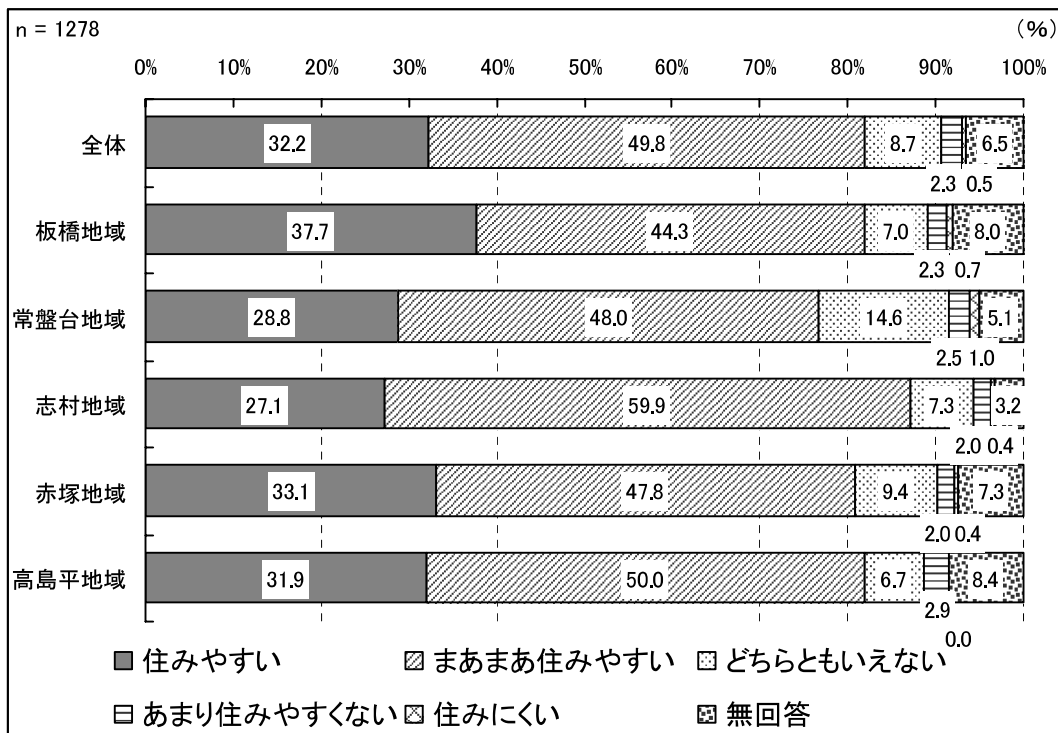
(ウ) 年齢別

・「70歳以上」で「住みやすい」の割合が36.8%であり、他の年齢階層と比較して高くなっています。



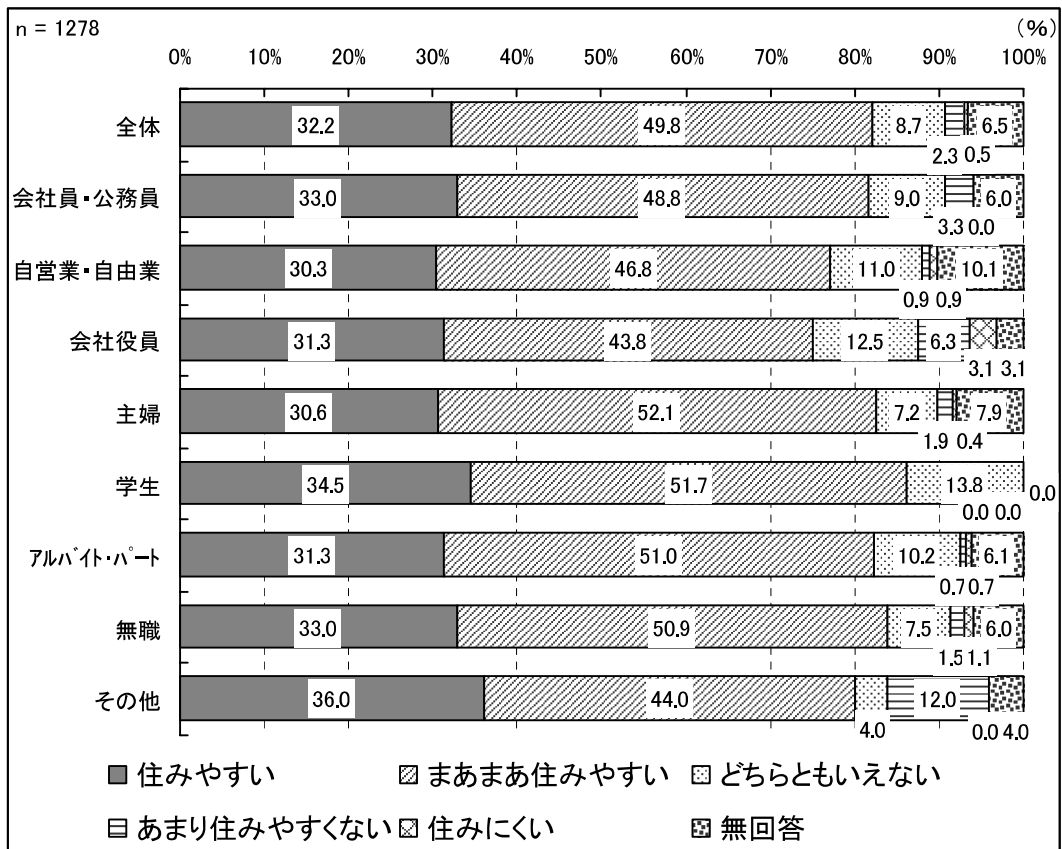
(エ) 地域別

・「板橋地域」で「住みやすい」の割合が37.7%と他地域と比較して高くなっていますが、「まあまあ住みやすい」との合計で見ると、「志村地域」が87.0%と最も高い割合を示しています。



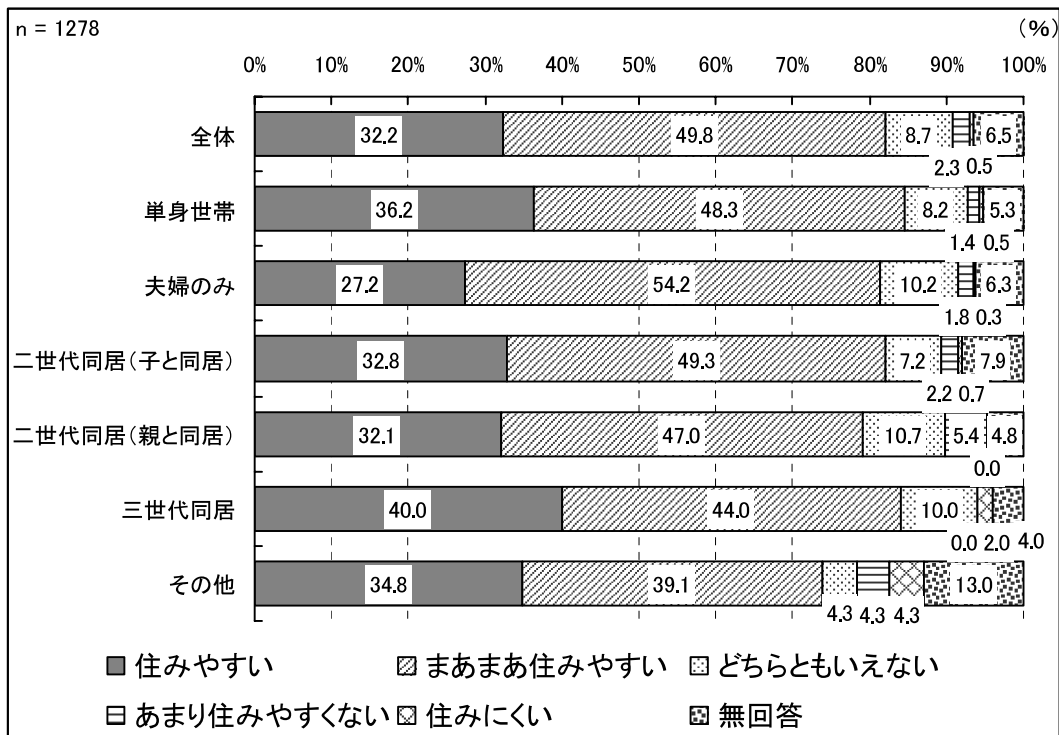
(オ)職業別

- ・「学生」で「住みやすい」が34.5%、「まあまあ住みやすい」が51.7%と他の職業よりも若干高くなっていますが、全体的な傾向は職業によりほとんど差異はありません。



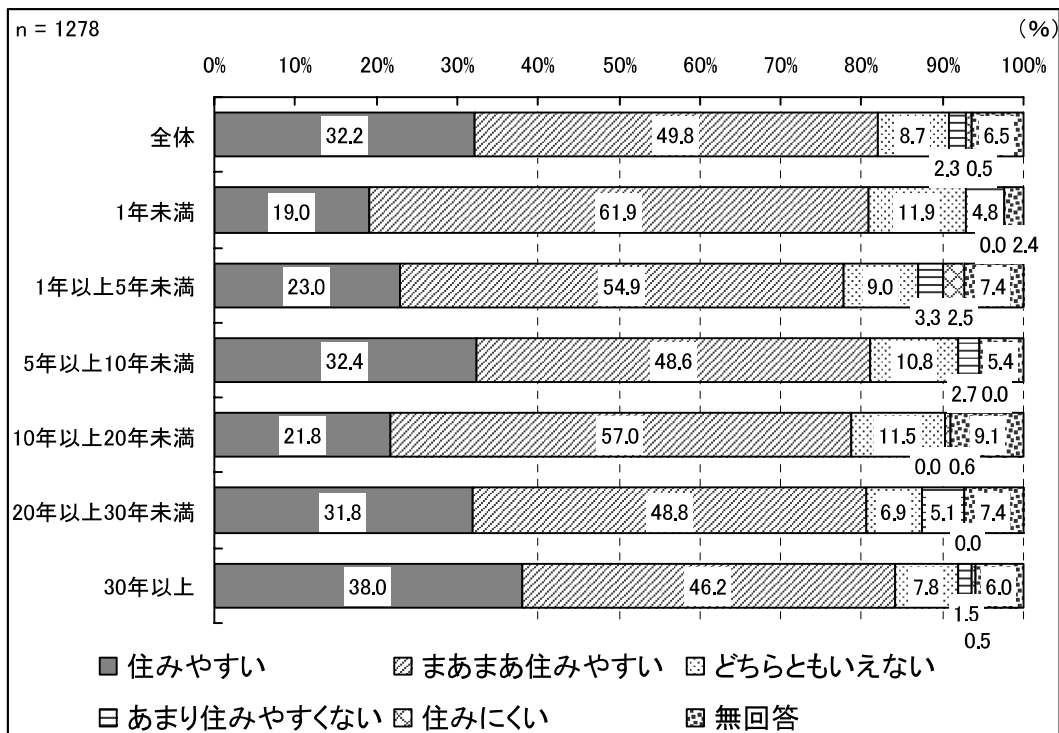
(カ)世帯構成別

- ・「三世帯同居」で「住みやすい」の割合が40.0%と他の世帯構成と比較して高くなっており、一方で「夫婦のみ」で「住みやすい」の割合が27.2%と低くなっています。



(キ)居住年数別

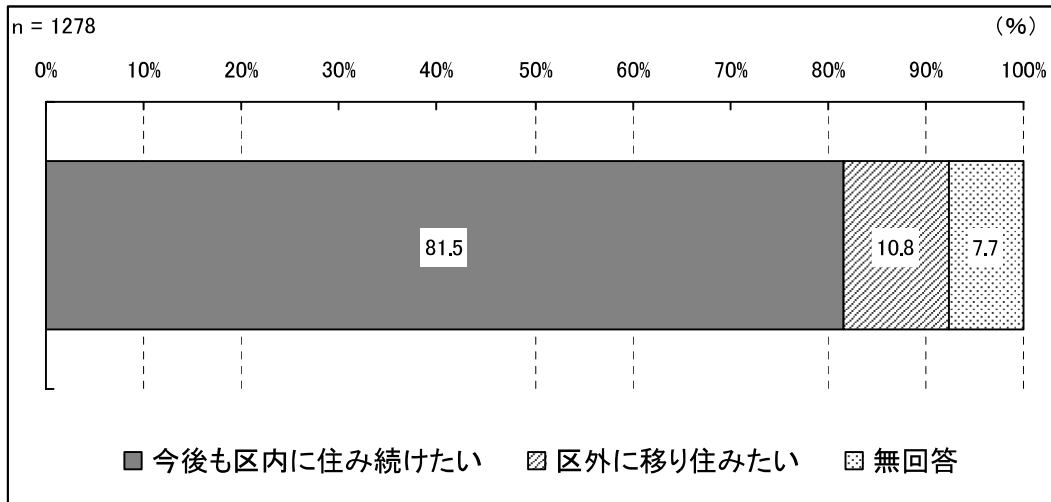
- ・「住みやすい」「まあまあ住みやすい」の合計はいずれの居住年数においても80%前後と変わりませんが、「30年以上」では「住みやすい」の割合が38.0%と高く、次いで「5年以上10年未満」の32.4%となっています。



②今後の居住意向(問2)

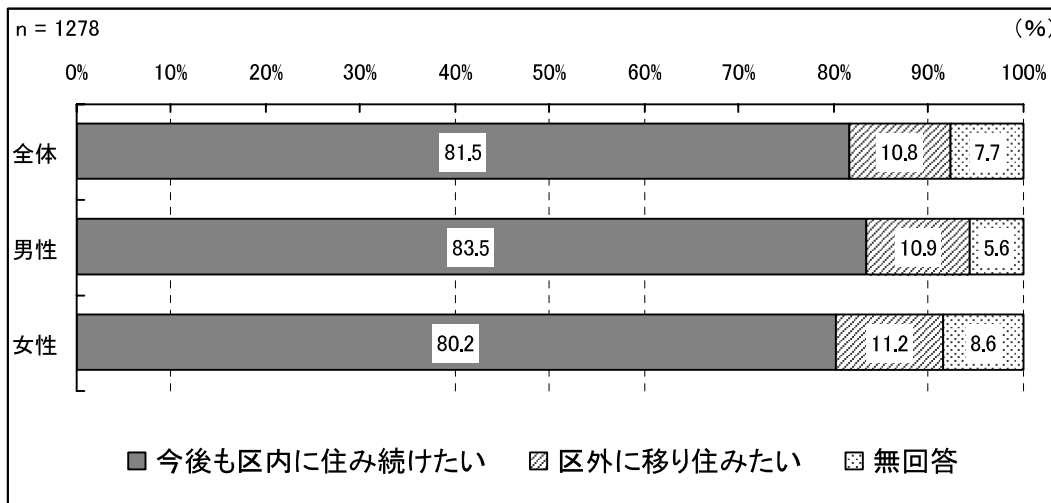
(ア)全体傾向

- ・「今後も区内に住み続けたい」と回答した方が81.5%と最も高く、8割以上が今後も居住する意向を示しています。



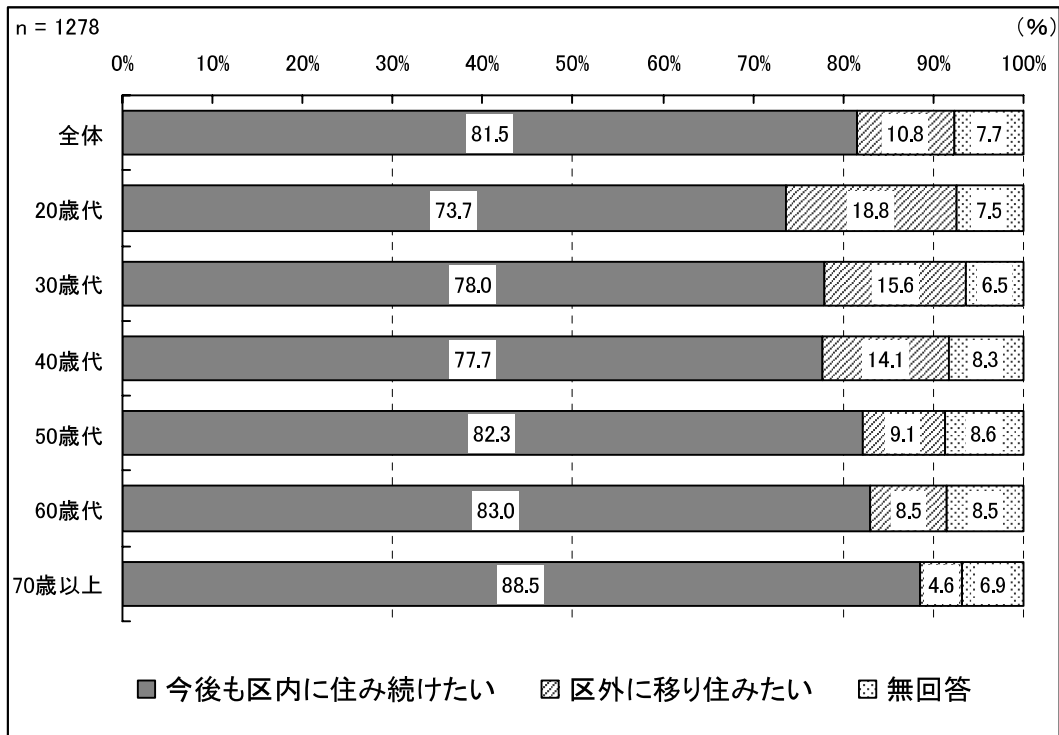
(イ)性別

- ・「男性」の方が「女性」よりも「今後も区内に住み続けたい」の割合が3.3ポイント高くなっていますが、全体的な傾向は性別によりほとんど差異はありません。



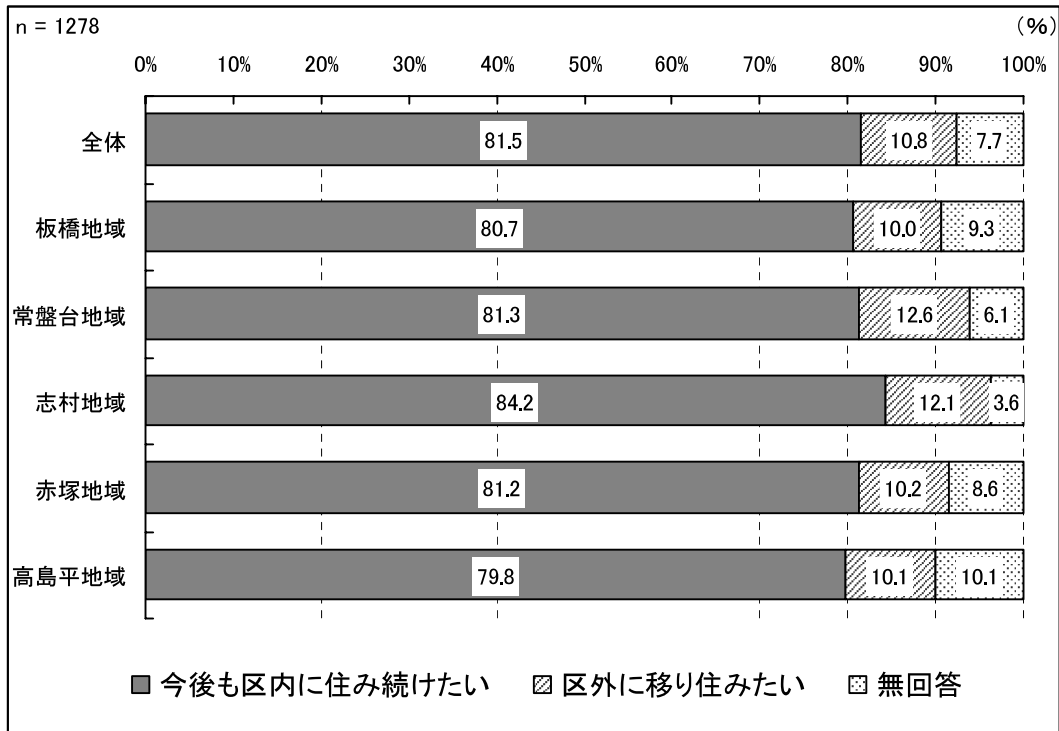
(ウ)年齢別

- ・「70歳以上」の「今後も区内に住み続けたい」の割合が88.5%と最も高く、年齢が高くなるほど今後の居住意向も高くなる傾向が見られます。



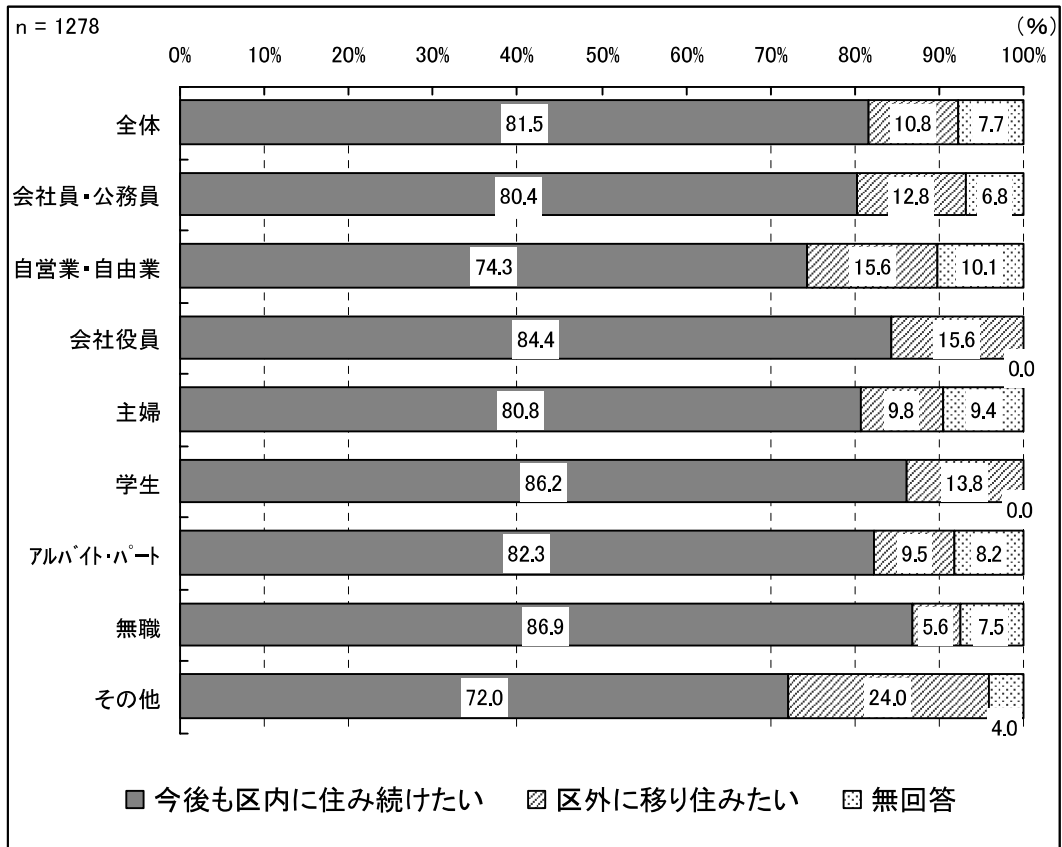
(エ)地域別

- ・「志村地域」で「今後も区内に住み続けたい」の割合が84.2%と他地域と比較して高くなっていますが、全体的な傾向は地域によりほとんど差異はありません。



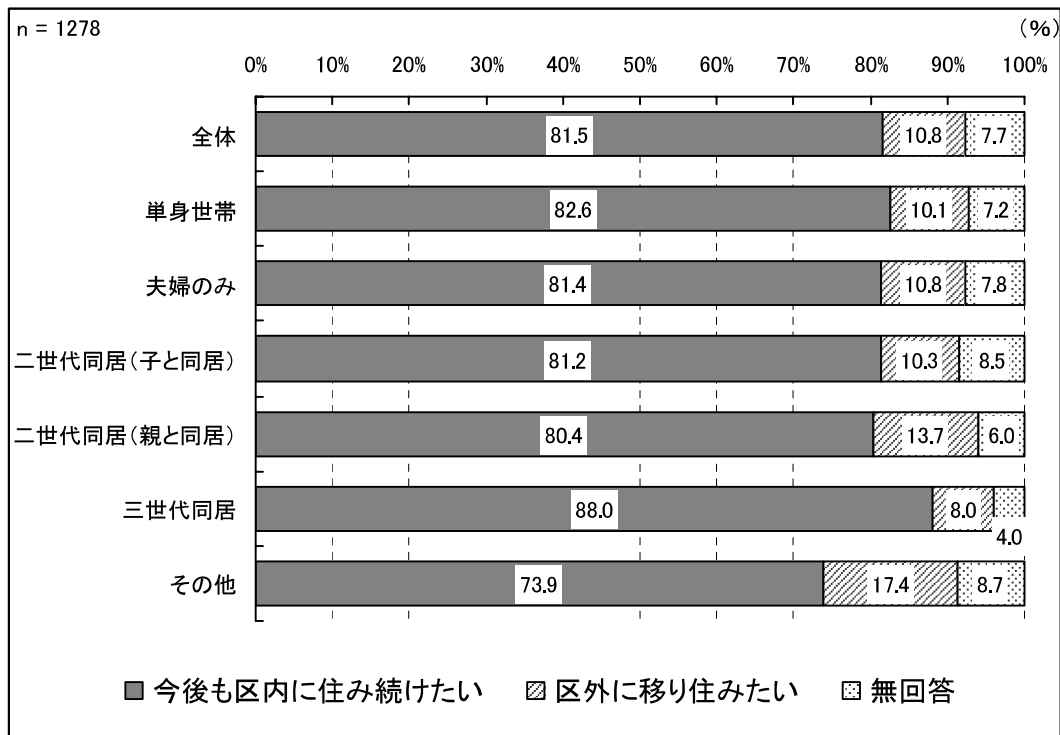
(オ)職業別

- ・「無職」で「今後も区内に住み続けたい」の割合が86.9%と最も高くなっており、一方で「自営業・自由業」で「今後も区内に住み続けたい」の割合が74.3%と最も低くなっています。（「その他」は多様な職業を含むため、順位付けからは除きます。）



(カ)世帯構成別

- ・「三世同居」で「今後も区内に住み続けたい」の割合が88.0%と他の世帯構成と比較して高くなっていますが、その他の世帯構成ではほとんど差異はありません。



(キ)居住年数別

- ・「1年以上5年未満」から「30年以上」までに関しては、居住年数が長いほど今後の居住意向も高くなる傾向が見られ、居住意向が最も高い「30年以上」では「今後も区内に住み続けたい」の割合が87.2%となっています。

